



×  
鹿児島大学 発

林業  
再生

※本事業は文部科学大臣認定の  
職業実践力育成プログラムです

主催 かごしまルネッサンスアカデミー・鹿児島大学農学部

# 高度林業生産システムを実現する 「林業生産専門技術者」養成プログラム

## 平成28年度 受講者募集要項

### 【事業の趣旨】

本プログラムは、素材生産現場における高度な「林業生産専門技術者」の養成を目的とし、鹿児島大学が実施する社会人対象の特別の課程です。林業界と大学が有する知的資源との共同事業実践の中で培った経験を活かして、安全と環境に配慮しつつ持続的な木材生産を実行できる人材を養成します。

### 【教育目標】

1. 森林所有者等（フォレスター、森林施業プランナー、森林組合など）からの木材生産の依頼に対し、資源循環利用を考えた適正な生産システムによる現場管理ができるようになること
2. 対象森林の状況を判断し、（1）適正な生産システム（高性能林業機械の運用、人員の配置等）の選択、（2）壊れにくく効率の良い作業路網の作設（地質、地形等から路網密度、幅員等を最適化）、（3）安全・環境に配慮しながら、生産費用・収益の見積もりを正しく行うことができるようになること
3. 木材生産に関わる諸規制、木材流通・利用の最新動向を考慮し、木材市場及び直送需要等の状況に応じた最適な選木・採材ができるようになること

### 【受講対象】

- ・素材生産事業を実施している事業体（森林組合、林業事業体等）の生産管理者（班長、監督、現場代理人等）及びその候補者の方
- ・素材生産請負作業実施者の中から生産管理者としてステップアップを考えている方

【募集定員予定数】 10名

### 【受講場所】

主に鹿児島大学高隈演習林（垂水市）で行います。  
原則として宿泊施設での合宿形式ですが、事情により通学も可能です。  
ほかに鹿児島県内・県外での見学・講義も予定しています。

見本

## 平成28年度 「林業生産専門技術者」養成プログラム カリキュラム（予定）

必修科目 ①②③④すべて(80時間)を受講

選択科目 ⑤～⑪のうち4科目(40時間)を選択して受講

	科目名	実施日	時間数	時間	主な講義内容(予定)	実施場所	
必修	① 木材流通・製材加工の 現状	6月1日	水	20	13:00-17:00	素材生産論、新しい林業事業体	2泊3日 演習林
		6月2日	木		8:30-17:00	木材流通論、素材生産論、 販売方法と市況	
		6月3日	金		8:30-17:00	木材の新しい利用、木材加工論、 木材の規格と品質	
選択	⑤ 間伐林分の調査と 評価	6月22日	水	10	10:30-17:00	森林調査の基本・考え方、林分調査実習、 調査結果の集計	1泊2日 演習林
		6月23日	木		8:30-12:30	地形と地質の基本、選木実習	
選択	⑥ 素材生産の規制・ 課題	6月23日	木	10	13:00-17:00	間伐の方法	1泊2日 演習林
		6月24日	金		8:30-15:00	伐採に関わる課題、間伐補助金と各種規 制、伐採事業実施のガイドライン	
選択	⑦ 低コストで確実な 再造林技術	6月29日	水	10	10:30-17:00	再造林と持続的な森林経営、 低コスト造林技術	1泊2日 演習林
		6月30日	木		8:30-12:30	病虫害対策	
選択	⑧ ICTを活用した 林業経営	7月14日	木	10	13:00-17:00	ICTの活用による林業のあり方、 航空レーザー測量データの活用	1泊2日 演習林
		7月15日	金		8:30-15:00	地上レーザー測量データの活用、GNSSデ ータの活用、森林情報のGISでの活用	
必修	② 路網の考え方と設計・ 施工	7月27日	水	20	13:00-17:00	地形条件と路網配置、重要性和安全管理	2泊3日 演習林
		7月28日	木		8:30-17:00	路網作成方法、路網作成演習	
		7月29日	金		8:30-17:00	路網作設作業の検討、 既設路網の事例検討	
必修	③ 生産条件と 作業システムの 選択・評価	8月23日	火	20	13:00-17:00	さまざまな作業システム、 生産性把握の手法	3泊4日 演習林 および 見学会
		8月24日	水		8:30-17:00	生産性の計測実習、 生産性解析・評価の手法	
		8月25日	木		8:30-17:00	先進事例地の見学	
	④総合演習	8月26日	金	8	8:30-17:00	先進事例地の見学	
選択	⑨ 新しい架線集材技術	10月6日	木	10	13:00-17:00	架線系集材が必要な条件、 集材機の改良と技術	1泊2日 演習林 など
		10月7日	金		8:30-15:00	架線の適正配置の検討、架線集材の事例検 討、架線集材における安全管理	
選択	⑩ 施業集約化と 森林経営計画の策定	10月13日	木	10	13:00-17:00	施業集約化の考え方、施業集約化の手法	1泊2日 演習林
		10月14日	金		8:30-15:00	森林経営と計画策定	
選択	⑪ 林業事業体会計	10月20日	水	10	10:30-17:00	人材育成と投資、技術革新と設備投資、 設備投資(機械)と返済	1泊2日 鹿児島大学 農学部
		10月21日	木		8:30-12:30	林業事業体の現状と将来投資、 事業体の将来計画	
必修	④総合演習	10月27日	木	12	13:00-17:00	素材生産計画の作成	1泊2日 鹿児島大学 農学部
		10月28日	金		8:30-17:00	技術者倫理、 労働災害の現状と安全教育、総合討論	



（別紙）カリキュラム一覧表をご覧ください。

**必修 4 科目（80 時間）** と **選択 7 科目のうち 4 科目（40 時間）** の

**合計 120 時間** を受講していただきます。

講義・演習・実習・見学会を組み合わせたプログラムになります。

講師として、鹿児島大学教員をはじめ、森林組合、素材生産業団体、国有林行政担当者、県森林行政担当者をお招きする予定です。

なお、受講者以外の、代理人などによる出席は認められません。

#### 【履修証明書】

120 時間分のプログラムを受講・修了した方には、学校教育法第一百五条に規定する証明書（「履修証明書」）を発行します。

履修証明書は、キャリアアップのための職業能力証明に活用できます。

- \* 履修証明の発行には、プログラム受講時に高等学校卒業以上が要件となります。要件に該当されない方は別途ご相談ください。

#### 【特典】 証明書を取得することで、

- ① 森林分野 CPD ポイントを取得できます（予定）  
（問い合わせは、鹿児島大学演習林または森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）へ）
- ② 林業技士養成研修の受講資格の「実務経験年数」が 1 年短縮されます  
（問い合わせは、日本森林技術協会へ）
- ③ 国有林事業における総合評価型入札の技術者要件として評価されます。
- ④ 鹿児島県内の事業者の方には、林業担い手育成基金からの助成金（50%）が適用されます（問い合わせは、各地域振興局へ）

また、本プログラムは、平成 28 年 4 月から、厚生労働省教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）の対象講座に指定されます。プログラム修了後に給付金の受給申請を行うことができますが、希望する場合は、事前に（プログラム開始 1 カ月前までに）ハローワークで受給資格の確認手続きを行う必要があります。（問合せは最寄りのハローワークへ）

#### 【受講料】 41,160 円（テキスト代など）

納付方法は、受講決定者にお知らせします（4 月下旬を予定）。

その他に、宿泊・食事に伴う実費（1 泊 3 食で 3,000 円程度）が必要になります。

- \* 傷害保険等は各自でご加入ください

**見本**

【申し込み方法】

- (様式1) 受講申込書,
- (様式2) 受講科目確認書,
- (様式3) 雇用者の受講承諾書 (被雇用者の場合)

を、ファックスまたはEメールにて送信してください。

ファックス番号 099-285-8495

Eメール [kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp](mailto:kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp)

用紙は、かごしまルネッサンスアカデミーホームページからもダウンロードできます。

<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/kra/>

※記載された個人情報は、林業技術者養成プログラム実施のために使用し、他の目的には使用いたしません。

【申込期間】 平成28年2月26日(金)から4月4日(月)まで

【問い合わせ先】

●受付状況、受講料納付等については

鹿児島大学研究国際部社会連携課地域連携係内 かごしまルネッサンスアカデミー事務局  
Tel: 099-285-3627 Fax: 099-285-8495 E-mail: [kra@rdc.kagoshima-u.ac.jp](mailto:kra@rdc.kagoshima-u.ac.jp)  
受付時間：9時～16時(※土日・祝祭日の受付は行いませんのでご注意ください)

●プログラムの内容については

鹿児島大学農学部附属 高隈(たかくま)演習林 担当: 芦原  
〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟 3237  
Tel: 0994-32-6329 E-mail: [ashihara@agri.kagoshima-u.ac.jp](mailto:ashihara@agri.kagoshima-u.ac.jp)

●詳細は、ホームページにて順次更新予定です

かごしまルネッサンスアカデミー (<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/kra/>)  
鹿児島大学演習林 (<http://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/~takakuma/>)

見本

様式 1

ファックス番号 099-285-8495

Eメール kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp

〈鹿児島大学研究国際部社会連携課地域連携係内 かごしまルネッサンスアカデミー事務局行〉

平成 28 年度 高度林業生産システムを実現する

「林業生産専門技術者」養成プログラム

## 受講申込書



ふりがな 受講者氏名		
団体・会社名		
連絡先住所	〒	○を付けてください (勤務先・個人)
連絡先電話番号	TEL	(勤務先・個人)
	携帯電話等 (ほかに連絡のつく番号)	(勤務先・個人)
	FAX	(勤務先・個人)
E メールアドレス	(勤務先・個人)	
業務従事内容		
経歴→右欄へ	①学歴(中学校以降)	②職歴(形式自由)
生年月日		
年齢		
28年4月1日時点		



## 受講科目確認書

受講者氏名 \_\_\_\_\_

下記の選択科目⑤～⑪のうちから、希望する科目4つに ○ をしてください。

## H28年度「林業生産専門技術者」養成プログラム 科目一覧

○印↓		科目名	実施日	時間数
○	必修①	木材流通・製材加工の現状	6/1-6/3	20
	選択⑤	間伐林分の調査と評価	6/22-6/23	10
	選択⑥	素材生産の規制・課題	6/23-6/24	10
	選択⑦	低コストで確実な再造林技術	6/29-6/30	10
	選択⑧	ICTを活用した林業経営	7/14-7/15	10
○	必修②	路網の考え方と設計・施工	7/27-7/29	20
○	必修③④	生産条件と作業システムの選択・評価	8/23-8/26	28
	選択⑨	新しい架線集材技術	10/6-10/7	10
	選択⑩	施業集約化と森林経営計画の策定	10/13-10/14	10
	選択⑪	林業事業体会計	10/20-10/21	10
○	必修④	総合演習	10/27-10/28	12
合計	8科目		合計	120

注) 合計で8科目、受講時間数は120時間になります

## 受講承諾書

鹿児島大学農学部長 殿

受講者氏名 \_\_\_\_\_

上記の者が、林業生産専門技術者養成プログラムを受講することを  
承諾します。

\_\_\_\_\_ 年 月 日

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 事業体・機関名

\_\_\_\_\_ 役 職

\_\_\_\_\_ 所在地

\_\_\_\_\_